



前回好評につき第2回!

新分野展開、事業転換を進める中小企業に対して
拡充される各種補助金。採択されるためのポイントは何か？

中小・サービス企業の [補助金活用]実践講座

「事業再構築補助金」「ものづくり補助金」を中心に
6月以降の申請に間に合わせるために!

90%以上の高い採択実績をもつ
“補助金のプロ”が指南!

返 済不要の「補助金」で、高額な投資負担を軽減する——これは重要な経営戦略です。しかしながら、補助金について詳しく知らない事業者は少なくありません。様々な補助金があるものの、制度のわかりにくさや書類整備の煩わしさ等から、申請を諦めているのが実情ではないでしょうか。

本セミナーでは、補助金の採択率が一般的に40%程度と言われているなかにあって「採択率90%以上」の実績をもつ“補助金のプロ”から活用のイロハを指南いただきます。特に、コロナ禍以降も物価高で業績低迷を余儀なくされているサービス業に焦点を当て、対象範囲が広くて最大1,250万円の枠がある「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」(通称「ものづくり補助金」)と、コロナ対策で制度化され、実施中の事業も対象となるなど使い勝手がよいとされる「事業再構築補助金」の二大補助金を重点的に、その採択事例と申請のポイントを解説いただきます。

レジャー、宿泊、飲食・商業、健康、葬祭、介護、パチンコ等のサービス業に携わる事業者の方々のご参加を強くお勧めいたします。

- 本セミナーの狙い
- ✓ 「事業転換」「生産性向上」を図るレジャー・サービス業に対する各種補助金の内容を新年度制度変更も含めて解説
 - ✓ 補助金を獲得した中小企業・サービス企業の事例を紹介
 - ✓ 補助金申請で採択されるためのポイントは何かを伝授

開催日時

2023年 4月18日(火) 13:00～17:00

会場

明治記念館

東京都港区元赤坂 2-2-23 ☎03-3403-1171(代)

※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参加費 (テキスト・コーヒー代を含む)

55,000円 / 1名様 ※消費税及び地方消費税を含む

●同一申込書にて2名様以上参加の場合

48,400円 / 1名様につき ※消費税及び地方消費税を含む

主催：総合ユニコム(株) / 月刊レジャー産業資料 / 月刊プロパティマネジメント / 月刊フューネラルビジネス

FAXで
お申込み

左下の申込用紙へ記入し、下記フリーダイヤルへFAX願います。

☎ 0120-05-2560 [不通時は FAX.03-3564-2560]

ネットで
お申込み

ネットからのお申込みでは、クレジットカード決済にも対応しています。

<https://www.sogo-unicom.co.jp>

お問合せ先 / 総合ユニコム(株) 企画事業部 ☎03-3563-0099(直通)

FAX用 参加申込書 中小・サービス企業の [補助金活用] 実践講座 (第2回)

会社名(フリガナ)	貴社業種
所在地(〒)	振込予定日 (月 日) 当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/> ご担当者名 ()

TEL ()	FAX ()
---------	---------

出席者①	氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-MAIL	
出席者②	氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-MAIL	

●お申込み方法

- ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証 / 請求書 / 銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名前1枚」と共にお渡しいたします。
- ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

- ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名前1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名 / 氏名 / 電話番号 / 返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。
- ・返金手数料として3,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
- ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。講演中のPCの使用は可能ですが、使用に関しては周囲へのご配慮をお願いします。
- ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
- ・開催中止の場合は受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねます。

中小・サービス企業の [補助金活用]実践講座

4/18
火

13:00~17:00

会場●明治記念館
(東京・信濃町)

PROGRAM

※1時間ごとに随時休憩を挟みます

I. 「補助金」とは何か？

- 補助金を出す国の狙いとは
- 補助金に対する誤解のあれこれ
- 「補助金は返済の必要なし」は本当か？

II. 中小企業に対する補助金の種類と申請にあたっての留意点

- 「新分野展開・事業転換・業種転換」に挑戦するための事業再構築補助金
- 「生産性向上」を図るための各種補助金
ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金／小規模事業者持続化補助金／IT導入補助金／事業承継引継ぎ補助金 等
- 補助金で知っておきたい制度利用の留意点
目的と仕組み／対象経費／事前の審査と事後の検査／後払い 等

III. 応募ハードルが下がった「事業再構築補助金」活用事例

- コロナ対策で制度化されたが、補助金事業の実施期間はいつまでか？
- 何が「事業再構築」の対象になるのか？
- 「ハードルが高い」と言われるが、実際は？
- 令和4年度からの制度変更点

IV. 対象範囲が広い「ものづくり補助金」活用事例

- ものづくり補助金の対象は製造業だけではない
- 正式名称は「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」。「生産性」とは？
- ものづくり補助金を受け取れば、増える費用もある
- 令和4年度からの制度変更点

V. サービス業種別にみた補助金活用事例

- セミナー参加者層の業種を中心に、補助金活用事例を紹介

VI. 「採択」されるための申請書類の整備とポイント

- 補助金の採択率はどのくらいか？
- 採択率を高めるための申請書類をいかに整備するか
- 審査する側の立場から見た、採択しやすい申請書類とは？

VII. 質疑応答

前回開催(2022年9月)参加者の主な声

事業再構築補助金について、基本知識から採択事例の確認、支援サービスの活用法などをわかりやすく説明いただいた。社内だけでの理解は難しいと思う(パチンコ)ものづくり補助金について、自社の予定に活用できるか確認ができた(葬祭)／自社は中小企業ではないが、申請書類の整備方法など参考になった(ホテル)／丁寧に惜しみなく情報提供していただいた。事例を踏まえた話が良かった(ホテル・不動産)／知識ゼロでの受講だったが、補助金の種類・性質・自社構想への活用について学べた。復習して活用したい(パチンコ)／実経験の多い講師の話は大変参考になった。審査員の視点を持つということを学んだ(コンサルティング)



為近 智行

株式会社 ForYou 代表取締役
中小企業診断士

ためちか・ともゆき●大手移動体通信事業会社に入社し、ガラケーやスマホのアプリケーション開発やサービス開発に従事した後、2014年に経営コンサルタントとして(株)ForYouを創業。補助金採択支援や各種経営相談対応、社会人研修講師を行なう。補助金採択支援では、事業再構築補助金で11件中10件採択、ものづくり補助金で10件中10件採択の高採択率実績を持ち、補助金審査員からの評価が高い、ストーリー性重視の書類作成に定評がある。書類作成にあたって実施するインタビューでは、事業者が思い描く将来への方向性を整理し、言語化することで、補助金採択だけに留まらない経営改善の方向性を提供することにも長けている。また、前職の経験を活かした、費用対効果重視のDXの知見も持ち合わせる。

主な講師実績に、「補助金申請書作成支援セミナー～事業再構築補助金申請書作成のポイント説明～」[成果を上げる業務改善][業務効率向上のための時間管理][新任管理者向けマネジメント][新入社員ビジネス基本]がある。(独)中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー、(学)産業能率大学 総合研究所兼任講師、中小企業診断士、社会保険労務士。2004年、奈良先端科学技術大学院大学修了。

総合ユニコムでは、新型コロナウイルス感染予防対策に取り組み、セミナーを開催いたします。ご参加のお客様におかれましては、会場での手指のアルコール消毒の励行、ならびにマスク着用をお願い申し上げます。

お問合せ先

総合ユニコム(株)企画事業部

〒104-0031
東京都中央区京橋2-10-2
ぬ利彦ビル南館6階
☎ 03-3563-0099 (直通)

ダイレクトメールの送付先変更・中止は、お手数ですが封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。